

協定留学近況報告書

記入日	2022年 11月 07日
留学先大学	マレーシア科学大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022年10月ー2023年2月
明治大学での所属	商学部 商学科
学年(出発時本学での学年)	学部 4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

出発前に準備として英語力の向上のための努力と、進路への不安をなくすために就職活動を日本で終わらせることを意識的に行っていました。前者の英語力の向上に関しては毎日のオンライン英会話やTOEICなどの勉強を行っていました。ただ、これだけでは全く足りず最初の1カ月は相手が何を言っているのかわからない状態が続き、仲良くなりたくても話をする事さえできない状態が続いていました。他の留学近況報告書にもあると思いますが、事前の英語の勉強に関しては自分のできる限界までやるに越したことはないと思います。後者の就職活動を日本で終わらすということはとても良かったと思います。日本から同じ大学に留学に来ている3年生や4年生は就職活動を行いながら、勉学に励んでいるためとても大変そうです。また、就職活動を行っている学生も少ないため、就職活動に励む環境としてもよいと思います。就職活動の前後に留学に行くことがベストな選択であるように私は思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類:学生ビザ	申請先:EMGS
ビザ取得所要日数:2カ月~3カ月 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:約1000RM
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?	
<ul style="list-style-type: none"> ・approval letter(留学先の大学から) ・学生証(明治大学から) ・英文のconfirmation letter(明治大学から) 	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
e-VAL 取得→SEV取得→学生ビザ取得	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
なし	
ビザ取得に関して困った点・注意点	
<p>想定より時間がかかることです。私は7月にapproval letterを貰い、すぐにビザの取得に取り掛かったのですが、ビザを取得することができたのは出発の1週間前くらいでした。留学先にはビザの関係で飛行機をキャンセルしなくてはならない人もいました。</p>	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現地の通貨を日本で両替しておくことです。

空港に到着する時間によっては両替をしてくれる店が閉まっていることがあります。発展途上国の場合はクレジットカードを使うことのできないサービスも多いため、ある程度日本で現地の通貨に両替しておく、不測の事態に対して安心して動くことができると思います。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	スクート				
航空券手配方法	skyscanner ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	ペナン国際空港	現地到着時刻	22:55		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	13 時間 (チャンギ国際空港におけるトランジットの 5 時間含む)				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

当初, Grabを使用してキャンパスまで行く予定でしたが、時間が遅かったこともありドライバーを捕まえることが出来ませんでした。マレーシアではGrabの他に「In-Drive」という配送サービスを行っているアプリがあるので、このアプリも事前にダウンロードしておき不測の事態に備えておく方が良いと思います。(In-Drive はユーザーが自由に価格を設定することができるので、高価格に設定すればドライバーを捕まえることができないという事態は避けることができましたと思います。)

* 空港には夜遅くまでやっているタクシーのサービスもありますが、配送サービスに比べて割高であることと、現金のみなので注意が必要です。

大学到着日	10 月9 日24 時頃
-------	--------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input checked="" type="checkbox"/> その他(友達の紹介)	
住居の申込み手順	最初に住んでいた寮に関しては、交換留学生専用のwhatsAppのグループで、寮に入りたい旨を言いました。その後、寮からコンドミニウムに移ったのですが、その際は日本人の友達がエージェントとやりとりしてくれました。 エージェントの連絡先は大学の関係者に聞けば教えてくれます。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

【寮について】 寮の一人部屋を使用したかったのですが、一人部屋はトータルで 6 部屋しかなく基本的に使用することはできないと考えてよいと思います。二人部屋の場合、仕切りなどが無いためプライベート空間は無いです。プライベート空間が欲しい人はコンドミニウムでルームシェアをした方がいいと思います。また、寮の設備についてですが、エアコンがなく、シャワーは水のみなので環境としてはあまりよくないです。ただ、光熱費が追加で請求されることはないため、経済的ではあります。

【コンドミニウムについて】 住む場所によっては虫が湧くこともあるので注意が必要です。私のコンドミニウムにはアリの巣があり、食べかすがあるとアリが集まってきてしまいます。ただ、他のコンドミニウムと比べて安く住むことができていることを考えると、仕方がないのかなとも思います。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	10月9日～10月16日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額:200RM～)
内容の様子？	留学生同士が仲良くなれるように、スポーツのアクティビティやプールに行くアウティング、文化交流会のようなものがありました。そこでは、誰に話かけても笑顔で気さくに対応してくれるため、新しい友達を作るためにはもってこいな環境であったと思います。実際に、私はこの期間を通して仲良くなった学生とよく遊びにいくようになりました。
留学生用特別ガイドス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月17日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
VISAの申請は日本と現地の両方で行う必要があります。大学にVISA専用の場所があるのでそこで手続きを行った。日数としては2週間～3週間程で、その期間パスポートを預けることになるので、週末を活かして諸外国に渡航しようと計画している人は注意が必要。また、パスポート番号が必要になる機会は何度かあるため、パスポートの写真を撮っておき、携帯に保存しておくと思われ。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
健康診断 大学の病院でオリエンテーション期間に行いましたが、特にトラブルなどはありませんでした。費用は360RMほどです。コロナウイルスのワクチンに関しては3回ほど打ってから渡航しました。3回打っていると諸外国への渡航もできるので安心だと思います。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していない。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
SIMカードのみ。 セブンイレブンで購入しました。25RM～50RMが相場であるように思います。すぐに購入することが可能です。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に(月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に(10月16～31日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
フルタイムの学生であれば、資格の有無や事前の学習履歴が問われるなか、留学生は自由に授業を選択し受講することができた。	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00					SCIENTIFIC AND MEDICAL ENGLISH		
9:00				BUSINESS COMMUNICATION	SCIENTIFIC AND MEDICAL ENGLISH		
10:00				BUSINESS COMMUNICATION			
11:00							
12:00			SCIENTIFIC AND MEDICAL ENGLISH(Online)				
13:00							
14:00	ACADEMIC ENGLISH	INTERNATIONAL HUMAN RESOURCE MANAGEMENT		ACADEMIC ENGLISH (Online)			
15:00	ACADEMIC ENGLISH	INTERNATIONAL HUMAN RESOURCE MANAGEMENT					
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00		SUSTAINABILITY: ISSUES, CHALLENGES AND PROSPECTS					
21:00		SUSTAINABILITY: ISSUES, CHALLENGES AND PROSPECTS					
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

【授業について】

マレーシア科学大学で授業を受け初めて1カ月程が立ちますが、正直、授業はあまり面白くないかもしれません。先生の雑談が多く講義の内容に関してあまり触れずに授業が終わることもあります。ただ、日本よりもグループワークやプレゼンを求められる授業は多く、インタラクティブに授業ができるので自分の意見を発信する力は身につくと思います。

【生活について】

マレーシアでの生活はとても快適です。気温はとても暑くじっとしても汗が出てくることはありますが、食事は日本人の好みにあったものが多いです。また、公共交通機(Grab, バス)も発達しているので、移動に不便を感じることはあまりありません。

【遊びについて】

一通りなんでもあります。ボウリング、ビリヤード、映画館、クラブなど日本でもなじみがあるものは基本的にあります。ただ、小さい島でやや田舎なエリアなこともあって、遊びに行く際にジョージタウン一択なのが少し寂しいです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

【留学全般に関して】

「早めの準備」が全てだと思います。留学に行くためにはGPA、英語に関する資格の2点が最も重要な項目なのですが、この二つは簡単に手に入るものではなく時間をかけてスコアの向上を狙っていくものです。また、実際に留学に行く1年前にはこうした書類を提出しなくてはならないことも早めの準備が必要であることの一因になっていると思います。(3年の秋に留学するであれば2年の秋に留学に応募する必要がある。)留学したいと思ったその日から、留学に行くためには何が必要であるのかを自分で調べて準備をすることが留学の実現につながると思います。

【留学先大学に関して】

経済的に留学をしたいと思う人にはお勧めの留学先だと思います。経済的に留学をするという観点で、英語圏ではフィリピンが代表的だと思いますが、治安はあまり良くないです。経済的に、かつ、安全に留学を楽しみたいと思ったらマレーシア及びマレーシア科学大学はとてもいいところだと思います。(夜、一人で出歩いても特に危険を感じたことはありません。)